

# 南魚沼市 六日町藤塚遺跡現地説明会資料

令和6年8月3日（土）

公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

## 1 遺跡の概要

六日町藤塚遺跡は、南魚沼市余川に所在し、  
国道17号六日町バイパス及び国道253号八箇  
峠道路建設事業に伴い、発掘調査を実施して  
います。遺跡は魚沼丘陵の東側、庄之又川に  
より形成された標高180mの扇状地上に立地して  
います。

六日町藤塚遺跡の本格的な発掘調査は平成  
29（2017）年からはじまり、今回が7回目と  
なります。これまでの調査で、古墳時代から  
中世にかけて断続的に集落が営まれていたこ  
とが明らかとなりました。古墳時代中期から  
後期（5世紀から6世紀）は、祭祀あるいは廃棄にともなう土器集積遺構や周堤が残る堅穴建物などが  
みつかっています。古代では飛鳥時代から奈良時代の掘立柱建物などが確認されました。

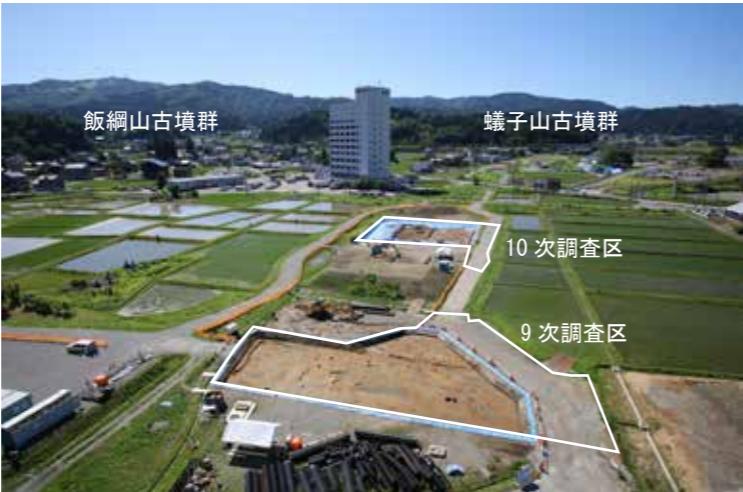
令和6年度は2つの工区（9次・10次）があり、さらに本線部分と農道部分に分けて調査をすすめています。遺跡の時期は古墳時代・古代・中世を想定しており、今回は、本線部分の9次調査区の中層（古代）の遺構検出状況、10次調査区の上層（古代・中世）の調査結果を公開します。

## 2 調査の概要

9次調査区では、上層で主に中世（13～14世紀：鎌倉時代）の遺構、中層は2面あり、主に古代の遺構（9世紀：平安時代・7世紀後半～8世紀初頭：飛鳥時代～奈良時代）を確認しました。中世の遺構は溝12条、  
掘立柱建物2棟、柱穴56基、土坑5基、性格不明遺構4基（集石土坑2基含む）などがあります。集石土坑SK5010・SK5022は、長軸1.3～1.5m、短軸0.7～0.8m、深さ0.6～0.7mを測り、遺構の中に  
こぶし大の大きさを主とする石が充填されていました。遺物は中世の珠洲焼の甕などが出土しています。

古代の遺構は溝・畑作溝21条、掘立柱建物1棟、柱穴73基、性格不明遺構3基（SX5069含む）があります。  
遺物は主に須恵器、土師器などがあり、調査区南端の溝SD5001、北西の畑作溝SD5034からは須恵器  
杯蓋（写真⑤）、東側の不明土坑SX5069からはほぼ完形のフラスコ形提瓶（写真⑫）が、北側の不明遺  
構SX5120からは土師器甕が出土しました（写真⑥）。フラスコ形提瓶は東海地方（静岡県）から持ち込  
まれた搬入品で、新潟県では出土事例が数例しかありません。

10次調査区では、III・V層で遺構検出を進めました。出土した土器から、飛鳥時代・平安時代を中心  
に一部鎌倉時代に下る時期に造られた遺構と見られます。今までに調査した遺構には、溝・畑作溝43条、  
土坑13基、柱穴452基、自然流路1条などがあります。大型の溝SD3501（写真⑧）は、方位にほぼ一致し、  
北から南へ流れています。幅2.7～3.1m、深さは深いところで約80cmあります。SD3501の堆積状況（写  
真⑨）をみると、礫層（下層）が堆積し、その後、黒色粘質土層（中層）、褐色砂質土層（上層）の順に  
埋没しました。SD3501下層からは飛鳥時代末（7世紀末）の土器が出土しており、この頃削されたもの  
と思われます。SD3501東側には、柱穴が密集しており、居住域が広がっていました。このことから、  
SD3501が、居住域を区画する役割を持っていたことがうかがわれます。調査区の西側には自然流路N  
R3001があり、その下面で弧状に廻る溝SD3754とSD3837を検出しました（写真⑩）。幅1.0～1.2m、  
深さ40cmあります。昨年調査した8次調査区で検出した鎌倉時代の溝の続きです。



遺物は、土師器無台杯、須恵器有台杯・甕、土製紡錘車などが出土しました。紡錘車は糸を紡ぐ道具で、中央の孔に棒を差し入れ、回転力を利用して、繊維をねじって撚り合わせるもので、弥生時代から見られます。

## 3まとめ

六日町藤塚遺跡は、北側に平安時代の拠点的集落である金屋遺跡、南側は中世の集落跡・古墳時代中期及び古代の水田跡がある余川中道遺跡に挟まれており、近隣には西・南西に県指定史跡の蟻子山古墳群・飯綱山古墳群などもあります。9次調査区からはフラスコ形提瓶が出土しました。フラスコ形提瓶は関東地方の古墳・横穴墓から出土することが多く、関東地方との交流を示す遺物です。年代は飛鳥時代の後半から奈良時代初め（7世紀後半から8世紀初め）です。10次調査区は、飛鳥時代の終わり（7世紀末）頃に作られたと思われる大型の溝（SD3501）で区画された集落が発見されました。このような集落の調査例は新潟県では初めてです。



六日町藤塚遺跡 発掘調査位置図 S=1:4,000

出土した遺物は、古代の土師器・  
須恵器がほとんどで、なかでも土師  
器無台杯・高杯、須恵器有台杯・  
杯蓋などの食器類が大半を占めてい  
ます。



土製紡錘車  
須恵器杯蓋  
(上面)

須恵器杯蓋  
(下面)

漆付着土器  
須恵器甕



